

STAIN GLAZE TECHNIQUE

ステイングレーズテクニック

チェアサイド CAD/CAM 臨床をグレードアップする
オールセラミックのキャラクタライズ

【著】佐々木英隆

チェアサイドCAD/CAM臨床の必須技能！



近年急速に普及が進んでいるCAD/CAM臨床を効果的に運用するには、CAD/CAM機器、高強度ガラスセラミックス、そして「ステイングレーズテクニック」の組み合わせが現時点では最適な選択肢といわれています。本書はこの「ステイングレーズテクニック」にフォーカスし、基本的な考え方とその着色パターンなど、オールセラミックス補綴物の個性化（キャラクタライズ）に関するテクニックを、余すところなく収載しています。GPが身につけておきたい技術なのに、意外にも掘り下げた書籍がなかった分野です。

デジタルデンティストリーを進めていきたい先生方には、“必修テキスト”としてぜひお読みいただきたい一冊です。

AB判・112頁・オールカラー 本体8,000円+税

CONTENTS

- 序章 キャラクタライズ方法選択の時代
- 1章 ステイングレーズテクニック
- 2章 マテリアル 高強度ガラスセラミックスという選択肢
- 3章 チェアサイドステイングレーズテクニックの流れ、3つのプロセス
- 4章 基本の3色によるステインパターン
- 5章 ステイングレーズテクニック・アディショナルカラー
- 6章 臨床例と予後
- 7章 My Favorite Items & Materials

詳しい情報はこちら



ステイングレーズテクニックとは

透明度の高いオールセラミックス補綴物表面に、特徴的な色のカラーセラミックスを的確な部位に塗布することで生じる視覚的な錯覚を利用して、歯の特徴の見た目を再現する簡易的な個性化の手法であるが、もともと高い審美性を備えた高強度ガラスセラミックス上に施すことで、いままでレイヤリング法でしか達成できなかったような補綴物の個性化が可能となった。(本文より)